

わかば

ワカバ会
41号

東京都立三田高等学校
同窓会

社団法人 ワカバ会

〒108 港区三田1-4-46
電話 (03)3451-0227
FAX (03)3452-4590

時間 午前10時～午後4時
休日 土曜・日曜・祝祭日

会員の皆様へ

ワカバ会会長 小野 紘一
(813)



ワカバ会が初代校長丸山丈作先生をはじめ諸先輩のご尽力により、

昭和十一年十月に社団法人として認可されてから、今年で満六十年を経過しております。

この機会にワカバ会の定款に書かれている会の事業についてみますと、会報や会員名簿を発行するなど会員の消息を伝え会員の親睦をはかるための事業を行っております。また自然と親しむ会や史跡探訪の会などの行事を催し、さらには軽井沢山荘という会員の福利厚生のための施設を運営し、そこで毎年「ヨガの会」や「コーラスの会」「ゴルフコンペ」を開催し、会員の皆様の利用に供しています。

なお、山荘を利用できるのは会員だけに限られているのではなく、会員の家族はもとより母校の在校生および先生方の利用も大いに歓迎いたしております。

ワカバ会はこのらの事業を行っておりますが、これからは、これらの事業活動を通じて会員のためだけでなく広く社会に貢献し、社団法人にふさわしい会にしたいと希望しております。

不易の教育目標

ワカバ会名誉会長
三田 高校 校長

岡本 裕之



現在、中教審答申が話題にされている。答申は、社会に必要な資

質・能力を「生きる力」と位置づけた。この柱ひとつに「たくましく生きるための健康・体力」を強調している。本校の教育目標の第一に掲げている「健康になろう(体を強くする)」は、

正に答申の基本的方向と一致し、初代校長丸山丈作先生のご慧眼に感服する次第である。過日嬉しいことに、本校の卒業生で、健康や身体づくりに係わってきたお二人の方のご訪問を受けた。前都教育庁体育健康指導課長、現都立板橋高校長高田日呂美氏(11回生)と体操指導者、元中学校教諭杉原祐子氏(12回生・旧姓横山)である。

両人から三田高在学中の諸活動をお聞きし、三田高の教育の伝統の重さを改めて痛感した。

お土産に本校に生えた路の臺を差し上げた大変喜んでいただけた。

いつでも母校へおこいいただき、忌憚のないご批判をいただければ幸いである。

今後、三田高の教育目標の具現化に一層努力したいと考えている。

第60回 同窓会総会のご案内

日時：平成 9 年 5 月 18 日(日)
午後 1 時～4 時

会場：母校音楽講堂

議題：平成 8 年度事業報告／決算報告
平成 9 年度事業計画／予算案審議

会費：1,000 円

- ◆ 議事終了後、なつかしい先生方を囲んでの昼食会を用意しています。福引大会も行います。沢山の賞品にご期待ください。
- ◆ 今年も多数の会員のご出席をお待ちしています。
- ◆ 新会員 無料ご招待。

ワカバ会軽井沢山荘へぜひどうぞ！ OB会・クラス会でもご利用ください。

さわやかな南軽井沢の山荘。夏のひとときを野の花や緑の風の中でリフレッシュされてはいかがでしょうか。『同窓会が山荘を開いている』—ちょっとおしゃれですが、運営には多額の経費がかかります。今後の維持・発展のために、お一人でも多くの皆様のご利用をお待ちしております。詳しいご案内は別紙をご覧ください。

支部だより

札幌支部

5-エ 白居 和子(石川)

長い間御無沙汰に過ぎ真に申訳なく、心よりお詫び申し上げます。府立第六高女の第一回卒業生を初め二十人位在札された時代もありました。年一、二回支部会を開き同窓の縁を大切にしたい時を過ごして居りましたが、いつ頃から転任転出等で人数も減り疎遠になつて居りました。連絡をとり同窓の誼みを大切にしたいと存じつつ、年月を重ねて了い申訳なく存じます。8-ウの半沢譲様にお電話致し、何とか北海道在住の同窓生の御動静を集めたいと話しました。お詫びと共に会員皆様の御多幸をお祈り致します。

東北支部

7-ウ 寺嶋 辰代(明)

東北ワカバ会は始まってから四十年になります。年一度皆で集まって近況やら女学校時代の思い出やら教わった先生方のお話をし、年代は違つていてもしばし女学校時代に返つたような若々しい気持ちになります。仙台地区在住の方は大方が故郷が東京なので集まつてお話をする時は故郷に帰つたようなやすらぎを感じます。はじめ二十人以上

上いた会員も転勤や、東京にお帰りになられたり御病気で亡くなられたり年々減るばかりで心淋しい思いをして居りましたが十年位前から三田高卒の方々が四、五人集まって下さるようになりとても嬉しく思つております。今までは第六卒の方が中心で集まって居りましたが三田高卒の方にバトンタッチをして東北ワカバ会をいつまでも続けて下さるようにと心から願つて居ります。



浦和支部

18 修オ 中村 泰子(斎藤)

埼玉ワカバ会という名ですが、埼玉も広く西東北それぞれ直接東京に出られるので主に県南地区といったところです。会のお知らせも上尾・大宮・与

野・川口の方々にお出ししていますが大体十数名お集まりです。浦和も西・東があり、西口には県庁・市役所があり都市計画も実現しつつ、東口は戦前のままです。その東口から十分程歩く間に三十年前は第六高女卒の方が十名以上住んでいらしたのです。「これは失礼してはいけない」と第一回埼玉ワカバ会を昭和三十五年に持ちました。荒川を渡る電車が赤羽から川口へ入ると寂しい思いがしました。ふるさと東京が懐かしいのです。その後も年一回をめざして会合を持っていますが、東口に十数名いらした方々が現在では四名になつてしまいました。しかし皆様それぞれの分野で大活躍、書に絵画に手芸・音楽等々さすが第六の卒業生として御元氣です。三田高校卒業の方々の御連絡をお待ち申し上げています。本年も五月頃に与野市在住の方がお当番をして下さる事になっていきます。多数の方々の御出席を希望しています。

千葉支部

17-6 進藤英津子(大矢)

第36回千葉ワカバ会が平成8年6月30日(日)正午より、千葉さごう9階ダリアルームにて開催されました。上は第六高女1回生から下は三田高20回生まで20名が出席しました。ホテルオークラの和食を味わいつつ、出席者全員

により、近況報告や学生青春時代の思い出話が披露されました。又現在三田高で数学を教えておられる鈴木美智子さん(9-13)から、ワカバ会総会の模様、三田高近隣の変化、校内の最新情報等を聞かせていただいたり、梅雨の最中のうっとうしさを吹き飛ばすべく、明るくかつ和やかな歓談をすることおよそ二時間余。記念写真撮影後、まだ話題は尽きずほぼ全員で場所を下の階の喫茶室に移してさらに一時間余、一年後の再会を約して散会しました。千葉支部では三田高22回生迄の一部の方百数名にしか連絡できておりません。今年も六月下旬(会費七千円位)の開催を予定しております。初めてのの方の出席大歓迎です。連絡お待ちしております。



湘南支部

14-1 樋野 豊子 (西里)

昭和三十九年から五十二年まで毎年続いていた湘南ワカバ会はその後二、三年置きの開催となり、平成七年五月十七日に第二十一回が江の島を眼前にした湘南ホテルで開かれました。

13-ア桑島様、16-エ田中様のご尽力で初めてお会いする方も流石に第六高女時代の明るさで旧知の親しみと懐かしさの溢れる楽しい半日を過ごす事が出来ました。三田高校卒の方々は働き盛り、ご多忙の為かご出席は無く参加は二十五名でした。皆様それぞれ活躍で楽しみの中に新しい知識を伺う事が出来又ご近所の情報も得られて、時は瞬く間に過ぎ次の再会に心を残し



夕陽にくっきり浮かぶ富士を眺め乍ら解散しました。

鎌倉、葉山、逗子、横須賀、横浜、藤沢、茅ヶ崎、その他お近くの方で連絡不行き届きのお方はどうぞ住所お名前をご一報下さいませ。

静岡支部

8-15 田中トキ子 (松村)

静岡県は横に長く富士山がある東部、静岡市を中心とした中部(この地区の藤枝市に住んでおります)、浜松方面の西部の三地区に分けて物事に対処する様です。ワカバ会静岡支部も三地区持ち回りで当番を致します。

昨秋、支部長さんから連絡を頂いて焼津在住の荒さん(高16)と相談し、御前崎のサンホテルで開催することに決めました。一番遠い方は下田からの参加です。聞くとところに依りますと静岡支部は何十年前も前に支部長さんと同期の方数名でスタートし、未だ年若く慣れない他県での生活の中で励みになったとの事です。第六2回生の大先輩から高16回の方迄年代も巾広いのですが、三田の同窓生という事だけで偶にお会いしても和気あいあいになるから不思議です。送迎バスで藤枝から御前崎へ。途中相良からホテル迄の海岸線がきれいです。太平洋を目の前に眺めながら温泉に入り、御馳走を頂いて四方山話

に花が咲きました。(数年前と違い病気の話が多くて年齢を感じました)楽しく一日を過ごして、次回は浜松でお会いすることを約束して散会致しました。



名古屋支部

22-1 野々山敬子 (宇田)

従来名古屋支部では転出・転入の移動が多く、なかなか会員の実態が掴めない為、同窓会の通知もままならないで居りました。その為、会の集まりも高女卒の方に片寄り低調でした。

しかし、昨年九月十日に名古屋駅前地下街の「河文」で集まりを持ちましたところ、高校卒の方の御参加も得て久し振りに十四名の出席者があり、一同和気藹々の中に親交を深める事がで

きました。今年は高校卒の方が幹事をお引き受け下さって居りますので、秋の開催予定の会合には皆様是非ともふるって御参加下さい。これからの会のあり方等も御相談いたしたく思っております。

尚、支部に対しての御要望・御意見などお寄せ下さい。転入・転出等の移動につきましても御通知いただきます様お願いいたします。



関西支部

15-ウ 中井知恵子 (江波戸)

花の便りの心持たれる今日此の頃、ワカバ会の皆様お障りなくお過ごしでいらっしますか。あの大震災より早や二年以上が経ち何事もなかったかの様に平和に過ぎて居りますが、本

当は今なお災害の傷跡を引きずって居られる方々が沢山いらっしゃいます。でも関西ワカバ会の皆様はそれぞれの立場で何とか明るく前向きに頑張って居られます。昨秋も三〇人程で有馬へ参り、日帰りの方も温泉で温まり、素晴らしい紅葉に感激。また夜は一つ部屋に集まり、生活の知恵・ご飯の美味しい炊き方等々遅くまで話に花を咲かせました。現実にもどれば会員の多くの方が災害で御住所変更もあり、別に京都・奈良方面より入会されたりで、今回名簿も新たに作成致し全員に送らせていただきました。最後に千年に一回とか：余りにも事態が大き過ぎ戸惑う許りで、お役に立てなかった事深く反省致して居ります。

京都支部

510 山田 啓子(大野)

京都のワカバ会は、終戦間もない頃、誰言うとなく、第六高女卒業生が三々五々、荒廃の中、料理屋らしいものもないのに集まり一時の会話を楽しんだものでした。その後特に発展する事もなく、年二回の会を、と言いつながら一回になったり開催されなかったり、気儘な集まりを続け、その間母校の修学旅行生と共に来洛される水上・湧井両先生にお会い出来るのが嬉しい事でした。長い間に二人・三人…と会員の方々

も逝去され、昨冬には会長だった11D米田様が逝かれ淋しくなりました。



この写真は昨年九月、151アの島村様が熱海へ御転居の際送別会を持ちました。第六高女一回生から高校20回卒まで年齢に開きはありますが、第六氣質旺盛で楽しうございまして。来る四月頃サントリー工場近くの山崎山荘で会を持ちたいと考えております。浜田氏等陶芸家の作品、モネの絵画等展示されて居り、附近は桜の名所です。近郊の会員の方々もお出かけ下さいませ。

福岡支部

313 庄野 令子(天日)

福岡ワカバ会では年に一度秋に同窓会を致します。会員は福岡市内外にお住まいの第六高女一回生の方から三田高校八回卒迄の二十名程ですが、このところの出席者は十名前後でしょうか。

当日はお昼を頂きながら楽しく和やかなひとときを過ごしております。話題もお互いの近況報告や旅行談、お買物その他色々の情報交換など。又時には身近な時事問題に迄発展することもございます。いつもお変わりなくお元気で御出席下さる大先輩の皆様にお会いしますと私達後輩は大変力付けられる次第でございます。又元気でお目にかかりましょうと再会をお約束しながら散会致します。福岡にお住まいで参加御希望の方の御連絡をお待ちしております。

大分支部

414 山下 延子

雪が降っています。今年に入って二度目になります。先日の雪は口に入れたらごみくさい味がしましたが今日の雪は美味しい雪でした。大分支部は、松田正義先生を中心に51ア高山鮮子様、141エ久家美与子様方が三十数年前にお集まりになり、以来少人数ながら臼杵、湯布院とあちらこちら県下をめぐり会合を致して来ましたが、数年前は転勤で大分にいらしていた男性の会員の方も出席いただき楽しい会が催されていました。ここ五年間休眠中です。大分近辺にお住まいの会員の方がいらっしゃいましたら是非ご連絡下さい。お待ちしております。

支部連絡先

札幌	5エ	臼居 和子	〒064	札幌市中央区南17条西12丁目	011-561-8810
東北	7ウ	寺嶋 辰代	〒981-04	宮城県桃生郡鳴瀬町野蒜字北赤崎3-7	0225-88-2028
浦和	18修オ	中村 泰子	〒336	浦和市前地3-5-12	048-885-7476
千葉	17-6	進藤英津子	〒261	千葉県美浜区磯辺6-6-10-304	043-277-3469
湘南	14イ	樋野 豊子	〒251	藤沢市辻堂6084	0466-36-3608
静岡	18修イ	田中 和子	〒420	静岡市五番町20	054-252-8831
名古屋	22イ	野々山敬子	〒458	名古屋市緑区鳴子町3-96-9	052-895-4366
関西	15ウ	中井知恵子	〒550	大阪市西区北堀江4-2-40-413	06-538-2135
京都	5オ	山田 啓子	〒617	長岡京市天神4-6-15	075-951-1477
福岡	2E	富田やす子	〒813	福岡市東区香椎団地27-21	092-661-3616
大分	4-4	山下 延子	〒870	大分市城南西町2A-27-2712	0975-43-4233

(一日見学会)

アンコールおりがみ

11ーア 岡部屋寿子 (森)

一日見学会の御茶ノ水界限を訪ねてお江戸を知らぬ江戸っ子の私、ワカバの会報で参加させて頂きました。

ニコライ堂、湯島聖堂、神田明神と、講師は文京区指定文化遺産のおりがみ会館の館長小林一夫先生。江戸より平成の地域の変遷をユーモアあふれるお話ぶりで伺いました。日立ビルは旧鍋島猫騒動の跡。聖橋下のJR線沿いは

外堀と、さすが百三十四代のお家の口伝、興味ある解説でございました。二十一階ビルから都内を見下ろしながらアスターで昼食でした。

午後は館長先生直々の指導で、干支の丑、飾り鶴等、創作の折紙を作らせて頂きました。お蔭さまでお正月の部屋が明るくなりました。楽しい一日でした。今回は湯島天神とか、また楽しいお昼食も楽しみに、皆様もどうぞ、ご参加をお薦め申し上げます。

(平成八年十一月実施)

ひろがれワカバのわ

企画委員会主催行事に参加して

(一日見学会)

小江戸・川越を歩く

20ーオ 坂井 淑子 (芹沢)

西武新宿線本川越駅に集合、今回から新しく元三田高校教諭の元木先生が講師をして下さる事になり胸ふくらませて出発しました。

日光、久能山とならぶ三大東照宮の一つを見学、続いて喜多院、こちらには三代将軍家光誕生の間等が江戸から移築され葵の紋入りの調度品が展示され、遠い昔の江戸城の生活が思いうかべられる様でした。境内の中の五百羅漢は按摩をする羅漢、眼鏡をかけた羅漢さん等ユニークな石像が五四〇尊、

神田明神にて参加者一同



「通りゃんせ」の歌詞の発祥地、続いて川越城本丸御殿見学、現存している玄関部分と移築された家老詰所を見て、

昼食は川越といえはさつまいもですが、そのおいも料理、午後は菓子屋横丁で昔懐かしいお菓子の数々。川越が小江戸と呼ばれる様に江戸の文化が次々と入ってきてその中で代表的なのが商家の蔵造りだそうですが、東京では見られない蔵造りの商家から江戸の街並を偲び、小江戸川越のシンボル時の鐘の十五時の鐘音を聞いて解散となりました。元木先生のお話は期待通りで、とても楽しい旅をさせていただきました。

(平成八年九月実施)

▼OB会だより▲▽△▲▽▲

三籠会のこと 続続報

7-14 石井 正紀

三籠会についての報告も、これで三回目になる。

今年も、一月後半の日曜日に松戸市の聖徳大学体育館に集まった。例年集まるみかご会のメンバー(昭和二十七年(三十一年卒業)に、さんろう会(昭和三十一年(三十九年卒業)の会員が加わった。歳の差にして、丁度一回りである。

連絡のつく会員数だけでも、二つの会を合わせて八十名強。当日集まったのは、二十数名であった。

年齢の差、時代の差こそあれ、同じ学び舎に学び、同じ体育館でボールを追いつけた仲間、話している内には、お互いにうちとけて、時間の経つのを忘れたほど。たいへん有意義な会で、再会を約束して解散となった。

おっと、かんじんのバスケの試合内容のことである。書かないでという某先輩に内緒で教えると、実は、若手?が参加したはずなのに、サッカーバリの得点数でめでたく引き分けた次第。どうやら、この会のためにわざわざ買った筆者のシューズも、たった三回の着用で、このまま御蔵入りになりそうな雰囲気となった。

元木先生に歴史のお話を聞く



今野善胤校長を偲んで

413 渡辺 和子(横田)



今野先生とは、私の音大時代に高城先生の御紹介でお嬢様彰子さんのピアノの出張教授に何うようになっ

てからのお付合でした。レッスンの後、先生のお帰りが早いと、御一緒にお茶をいただきながら、三田高校の様子を話して下さいました。高城先生のお力に依ると伺いましたが、視聴覚室を作られたのもその頃の様です。また、都立高校が学校群になり、小学区制になりそうになった時、それに反対する三浦朱門さんを中心としたグループの会合においていただき、先生のご意見を伺ったこともあり、ました。彰子様は音楽の道に進まれ、現在でもソルフェージュの分野で御活躍ですが、私の娘が逆にお世話になり、また彰子さんのお嬢様が家にいらしたり、とその後も御家族とお付合が続いておりますことから、時々先生にお目にかかる機会がございました。昔、小学生の彰子さんをおぶって門迄送って下さったり、お孫さんをおベビーカーに乗せて散歩していらしたお姿を懐かしく思い出さうとでございます。晩年お体が不自由になられてからお孫様がよくお世話をなさったとのこと、やはり先生の御人徳によるものと思います。

追悼 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

(敬称略)

所属	逝去年月	所属	逝去年月
今野 善胤 第6代校長	平成8. 9	和田 喜美 9-イ	平成9. 1
野村 耀昌 旧職員	9. 3	渡辺 富士子(三輪) 9-エ	8. 12
武田 はま子 1-C	6. 2	岩崎 信乃子(庄司) 10-ア	5. 1
神邑 俊子(神邑) 1-D	5. 4	藤井 安恵(黒木) 10-オ	8. 7
小松沢 高子(多喜沢) 1-D	8. 10	橋本 澄(伊藤) 11-イ	8. 11
入沢 志津子(佐々木) 1-E	8. 5	橘川 佐和子(城戸) 11-ウ	9. 1
西坂 千恵子(山田) 2-A	6. 7	大津 寿子(小川) 11-エ	8. 6
小川 芳江(野中) 2-B	8. 11	大塚 公子(水島) 11-オ	8. 11
田口 道子 2-C	8. 10	多川 謹子(黒沢) 13-ウ	8. 5
壬生 満子(上田) 3-B	8. 2	森沢 博子(木住野) 15-エ	9. 1
串田 多賀枝(別所) 4-エ	9. 1	青山 幸子(深瀬) 15-オ	8. 12
水野 富喜子(高木) 5-オ	8. 10	大原 章子 22-ウ	8. 6
鬼頭 登喜子(清水) 6-ア	8. 8	大島 高宏 6-7	9. 2
太田 正子(小川) 6-イ	6. 10	岡村 嘉子(藤田) 14-2	4. 10
渡辺 キク(小沢) 6-エ	7. 12	斎藤 多聞 14-5	7. 4
木村 富士子 6-エ	8. 11	田崎 敏子 15-5	9. 1
牛山 基子(青木) 7-ウ	8. 7	林 一道 21-6	8. 9
栢原 幸子(渡辺) 7-ウ	8. 7	中沢 周子(宮下) 24-2	8. 10
松岡 宏 7-エ	8. 12	栗田 和之 35-3	3. 9
辻 秀子 8-ア	8. 11	中山 さゆり 35-6	5. 5
三吉 雪枝(長内) 9-イ	8. 11		

OB会連絡先 (ワカバ会まで連絡いただければ、次回より掲載します)

部 名	代表者又は連絡係	卒業回組	住 所	電話番号
アメフト	大室論(照道)	20-6	品. 上大崎 1-5-10	3441-8384
三籠会	篠根 章高	6-4	練. 高松 6-12-3	3996-2674
ラグビー	藤村 賢一	11-6	杉. 桃井 2-23-14	3997-6681
バドミントン	江口 洋平	43-8	品. 東大井 4-8-10-605	3450-1176
弓 道	小島 章人	43-8	港. 三田 2-8-20-806	3455-1675
管弦楽	戸簾 浩一	41-3	大. 東馬込 1-37-5	3775-3890
バレーボール	佐藤 大悟	47-2	大. 仲六郷 4-13-10-106	3733-1326
水 泳	筒浦 裕司	44-5	大. 大森東 4-38-15	3766-9794

情報ひろば

◆新刊紹介

『つくりわらい』定価 1,200円

著者：三谷恵子(渡辺) (30-1)

発行所：らくだ出版 Tel.03-5721-2733~4

Fax.03-5721-2735

大学卒業後、児童文学の創作に関心をもち、子ども向けの詩作を続けています。この詩集は、都市生活者としての日常、また娘の誕生から幼児期までの思い出をまとめたものです。

◆新刊紹介

『老後の幸せ安心ガイド』定価 1,854円

～あなたを守る年金・税金・法律の知識～

著者：粕谷晴江(浅海) (9-6)

(市吉澄枝・伊藤佳江・増本敏子共著)

発行所：生活思想社 Tel・Fax 03-5261-5931

日本女性は世界一長寿です。最後に一人になるのが女性だとすると、「老後問題」は女性の問題だといえるのかも知れません。老後に備えた財産管理、年金や相続の知識、老後におこりやすいトラブルの対処方法など……。仲間の税理士、弁護士と書きました。

◆水泳部OB会より 25周年記念総会開催します

水泳部OBの方々ぜひお集まり下さい。

日時：平成9年6月22日(日) 13:00~15:00

場所：八芳園

問合せ先：酒井寛昭(25-5) Tel. 3620-4621

◆29回生卒業20周年同期会

今秋に延期。第1回幹事会はワカバ会総会時に開催。多数の参加を請う。

問い合わせ先：平山孔嗣(29-2)

〒335 蕨市塚越1-8-6

Tel. 048-442-5590 Fax.048-442-6590

E-mail CZF12361@niftyserve.or.jp

◆同期生用ホームページ開設

35回生の同期の方々の連絡用にインターネット上にホームページを開設しました。アドレスは

http://www02.so-net.or.jp

/~yshimazu/mita35.htm

① メールアドレスリスト ② コメント掲示板

どうぞアクセスして下さい。

発信人：島津雄介(35-4) Tel. 0489-22-4753

情報ひろば原稿募集

「情報ひろば」のコーナーとして、クラス会・同期会・OB会・その他を掲載したいと思います。

① 見出し(活動または催しの名称・案内など)

② 会期・場所 ③ 連絡先(氏名、卒業回、組、電話、FAX)をハガキまたはFAXでお送りください。

会報「わかば」年間発行予定

春号 1月31日原稿締切 4月下旬発送

秋号 7月31日原稿締切 10月下旬発送

平成九年度 先生方のご異動

退職	山吉	崎川	朝恒	子(英語)	雄(用務主事)
転出	荒村	木井	ラン	子(国語)	雪谷高校
	佐藤	信彦	修(国語)	八丈高校	
	伊藤	嘉修	修(地理)	忍岡高校	
	河合	益生	生(数学)	飛鳥高校	
	石井	博行	行(数学)	上野高校通信制	
	橋本	愛彦	彦(化学)	西高校	
	松坂	秀勝	勝(英語)	大泉北高校	
		秀美	美(担当係長)	教育庁	
転入	加藤	昌真	美(国語)	国際高校	
	鈴木	眞治	治(国語)	豊多摩高校	
	伊藤	藤循	循(地・歴)	羽村高校	
	小川	芳雄	雄(地・歴)	東高校	
	中村	正夫	夫(数学)	都立大附属高校	
	本村	薫之	之(数学)	八潮高校	
	栗堂	俊之	之(化学)	羽田高校	
	原道	子(英語)	子(新規採用)	山崎高校	
	斉藤	光司	司(日本史 嘱託)	田園調布高校	
	永峰	隆夫	夫(地理 嘱託)	墨田川高校	
	高橋	信生	生(物理 嘱託)	大崎高校	
	中沢	英行	行(英語 嘱託)	大田都税事務所	
	栗原	八重子	子(主任)	青山高校	
	西秀	子(用務主事)			

維持会費納入のお願い

毎年維持会費を納入下さり、ご協力ありがとうございます。維持会費は年一回、会報「わかば」(春号)に郵便局の払込取扱票を同封して毎年お願いいたしております。

尚、(秋号)には払込票は同封していません。

維持会費 2,000円

◆強引な勧誘業者にご注意下さい◆

三田高校卒業生の職業別名簿を発行するという名目で往復ハガキや電話で個人情報をとったり、投資の勧誘、高額の広告を依頼してくる業者等があります。これらの業者は当ワカバ会とは一切関係がありません。

ワカバ会は会員のプライバシーを守ることを厳に心がけております。言葉巧みな業者には、くれぐれもご注意ください。

参加しませんか!

事業運営委員会主催ワカバ山荘行事

企画委員会主催行事

① <ヨガのつどい>

昨年のヨガ教室は突然中止となり残念でした。今年は再び実施されます。皆様ふるってご参加下さい。空気のよい山荘で体を鍛えましょう。

- ・期日 7月19日(土)～21日(月・振替休日) 2泊3日
- ・参加費 1日参加の方 8,000円(宿泊費含む)
2日参加の方15,000円(宿泊費含む)
- ・7月19日午後3:00入荘 21日午前10:00解散。

② <コーラスのつどい>

加藤恭二子先生ご指導のコーラスのつどいも今年で12年になります。これをきっかけにコーラスを始めた方が9名になりました。あなたも素晴らしい発声法を教えて頂き、と一緒に歌ってみませんか。

- ・期日 7月30日(水)～31日(木)
- ・定員 20名・参加費8,000円(宿泊費6,000円含む)

③ <第14回 親睦ゴルフコンペ>

毎年第六から三田まで、男女幅広い方々のご参加があり大変楽しい会です。今年はあなたも軽井沢へ白球を飛ばしにいらっしませんか。お申込みをお待ちしています。

- ・期日 8月30日(土)
- ・場所 軽井沢72ゴルフ東コース
- ・スタート 8月30日(土) AM10:00(雨天決行)
- ・プレー方式 ハンディキャップ方式
- ・定員 7組 28名(受付順)
- ・参加費 37,500円[申込金 6,500円(宿泊費含む)
残金 31,000円は現地で集金します。]

各行事申し込みはワカバ会迄、別紙FAX連絡用紙又は電話でお願いします。

Fax.03-3452-4590 Tel.03-3451-0227

編集後記

- ❖支部に<お便り>をお願いしたところ、全支部より原稿を頂戴し、はからずも特集号に。母校から遠く離れた地であって、同窓生で集う喜びを語られています。
- ❖今年もより多くの良い出会いのために『わかば』がお役に立てたら幸いです。
- ❖“Welcome!”新入会員の皆さま。
- ❖ご多忙の中、原稿をお寄せくださいました方々にお礼を申しあげます。
- ❖春は華やぎと哀しみの交差する季節。健康に留意され、すこやかに過ごしてくださいように。(M・M)



④ <足利をたずねる>

日本最古の学校「足利学校」と優しさに遭える富弘美術館へ。(マイクロバス利用)

講師 元木光雄先生

(旧職員、都教職員文化会史跡めぐり講師)

期日 平成9年6月6日(金)

定員 25名 参加費 6,000円(昼食代別)

申込締切 平成9年5月23日(金)

⑤ <大田区文学散歩>

馬込文士村、池上本門寺等へ。(徒歩)

講師 戸田雅子先生(三田高卒・現職員)

期日 平成9年10月18日(土)

定員 40名 参加費 3,000円(昼食代含む)

申込締切 平成9年10月8日(水)

⑥ <今年も干支の折紙を!>

湯島天神、麟祥寺(春日局菩提寺)等見学(徒歩)

午後折紙講習

講師 小林一夫先生(おりがみ会館館長)

期日 平成9年11月17日(月)

定員 25名 参加費 5,000円(昼食代含む)

申込締切 平成9年11月7日(金)

⑦ <ゲーム大会(第4回)>

昨年度はお休みしたゲーム大会、ご希望の声が多いので再開します。

期日 平成10年2月19日(木)

場所 日本健康麻雀協会本部

渋谷ユニ道玄坂ビル4F

定員 20名 参加費 4,000円(食事代含む)

申込締切 平成10年2月9日(月)

■事務所だより■

移転その他で住所、電話番号、住居表示が変わった時は、必ずワカバ会事務所へご一報くださるようお願いいたします。連絡は電話、FAX、郵便いずれでも結構です。

クラス会・同期会の幹事さんにはクラス名簿、宛名プリントアウト(有料)もいたしております。ご利用ください。